

劇団「マームとジブシー」 藤田貴大 演劇ワークショップ

どうかたちで、そこに住む人たちと出会うことができるのか。いつもかんがえている。このワークショップは“その土地を描く”きっかけであり、始まり。なにと、だれと出会って、どんな言葉に触れるのだろうかと期待している。 2025.12.5 藤田貴大

地図のワークショップ

5月20日 19:00

会場の床にマスキングテープで地図をはり、
自分自身が住んでいる町の地図を浮かび上がらせます。
自分の住む町から劇場までの道のりでのできごとを話しながら、
演劇のシーンを創り上げていきます。



間取りのワークショップ

5月21日 19:00

自分自身の住んでいる部屋の間取りを手掛かりに、
一人ひとりの日常的な動きからシークエンスを作り、
何気ないシーンを立ち上がらせます。

茨木クリエイトセンター 多目的ホール
大阪府茨木市駅前四丁目6-16

参加料：一般1,000円／学生500円

※両日・1日のみいずれの申し込みも可能ですが、
応募者多数の場合は選考となります。
選考は、両日参加の優先はありません。
両日参加をご希望の場合でも、どちらか1日参加と
なる場合があります。

※参加条件：高校生以上。演劇等の経験は問いません。



3月1日募集開始!!

問合せ：茨木市文化振興財団
072-625-3055



藤田貴大 演劇作家／マームとジブシー主宰

1985年生まれ、北海道伊達市出身。2007年に劇団「マームとジブシー」を旗揚げし、以降すべての作品で作・演出を担当。作品を象徴するシーンを幾度も繰り返す“リフレイン”の手法で注目を集め、2012年、26歳で第56回岸田國士戯曲賞を受賞。多様な分野の作家やアーティストとの共作や演劇経験を問わず幅広い年代との創作に積極的に取り組む。2013年には初の海外公演を実現し、その後もレパートリー作品の上演やワークショップ、国際共同制作を通じて国外での活動を継続。2023年からは美術作品にも力を入れる。そのほか、エッセイ、小説、共作漫画の執筆など、活動の幅を広げている。